

補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和6年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟まつり市民参画プロジェクト 多くの子ども・若者が参加して新潟まつりを盛り上げた「市民参画プロジェクト」の機運を一過性のものとせず、今後の新潟まつりの歴史・文化の継承と更なる発展につなげるため、市民発意で市民自らが行うプロジェクトを募集・支援する。							
款・項・目	商工費 商業費 観光費							
所属等	観光・国際交流部 観光政策課 電話 025-226-2608							

年 度		令和3年度（1年目）		令和4年度（2年目）		令和5年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)			45,000	国 45,000	10,000	
	決算(千円)			42,050	国 42,050	9,180	
補助率				10/10		1/2	
目 標		新潟まつりへの市民の参加意識やワクワク感を高め、子どもや若者の参加を促し、新潟まつりの更なる発展につなげる。 <目標が数値でない場合の評価方法> 事業報告書（事業実績）や入込客数などを総合的に判断し、新潟市への交流人口拡大に寄与しているかを評価する。					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください			市民発意のプロジェクトが市内各所で数多く開催し、3年ぶりの新潟まつりの開催を大いに盛り上げるとともに、子ども・若者の参加を促し、歴史・文化の継承に貢献した。		延べ宿泊者数は前年比16.3%増、観光入込客数は前年比+19.8%となり、交流人口拡大に貢献したと判断できる。	
補助事業者による情報の公表		ホームページ、パンフレット等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input checked="" type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input checked="" type="radio"/>
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input checked="" type="radio"/>
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 新潟まつりを盛大かつ安全に開催するためには、協賛金収入だけでは、開催できないため補助率が1/2を超えるもの。また、次年度当初から協賛金募集や広報を行うために繰越金が生じた場合は次年度へ繰越し、活用している。				
	<g～hにおける取組> 数値目標の設定にはなじまないため、実績報告書や各種イベント等での活動実績に基づき、総合的に効果を判断する。				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 新型コロナの影響で中止となっていた新潟まつりを盛り上げるため、令和4年度から実施してきたが、いまだコロナ禍前の人出数には戻っていない。市民発意で市民自らが行うプロジェクトによりまつりの機運を醸成し、引き続き、交流人口拡大を図るため、次年度も引き続き補助を行う。なお、新潟まつりの人出数も回復傾向にあり、各プロジェクトの自立化も見えてきたことから、段階に補助率を引下げていく。					